

65<sup>th</sup>  
Anniversary

KOMEHYO

第34期 年次報告書

平成23年4月1日～平成24年3月31日



## ごあいさつ

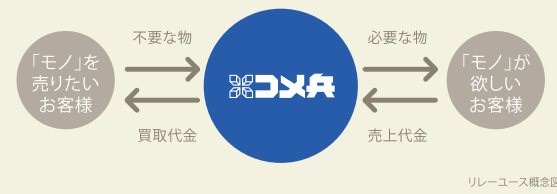


代表取締役社長  
石原 司郎

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに当第34期(平成23年4月1日から平成24年3月31日)の業績概況についてご報告いたします。

私たちは、  
“リレーユース”を核として、  
お客様に満足と  
感動を提供いたします。

リレーユースとは、「モノは人から人へと伝承(リレー)され、有効に活用(ユース)されてこそ、その使命を全うする」というコメ兵独自の考え方です。



リレーユース概念図

## 業績概況・見通し

### 第34期の業績概況

当期におきましては、国内経済の停滞及び消費の落ち込みから緩やかな回復基調にあったものの、円高の長期化や厳しい雇用情勢が続いたことにより、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社におきましては、東日本大震災の影響により厳しいスタートを余儀なくされましたが、その後の消費回復が比較的早かったこと、また、リユース業界全体が注目を浴び中古品需要が比較的好調だったこと、金価格高騰の影響による宝石・貴金属の買取・販売の増加、個人買取が好調に推移し中古商品の品揃えが強化できたことなどにより、業績は概ね順調に推移いたしました。

当期の取組みといたしましては、さらなる組織力の強化を狙った営業部門の組織再編の実施、ポイントカード情報を活用した販促活動の充実、オンラインストアの強化、教育体制の整備等による人材育成等を行い、企業価値の向上に努めて

### 次期の経営方針

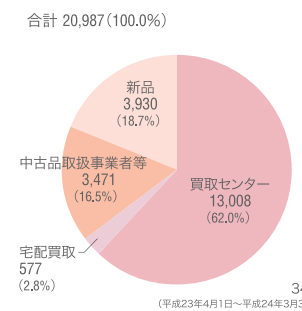
次期の消費環境におきましては、高額品需要の持ち直しなど、消費マインドは回復基調がみられるものの、景気の先行きは依然として厳しいものと思われます。またリユース業界においては、インターネットによる中古品売上の普及・拡大に加え、他業界との提携や資本受入等の動き等様々な要因により買取・販売競争はますます激しさを増すことが予想されます。

このような環境のもと、当社は中古品商材確保の要となる買取拠点の増加及び中古衣料販売の強化を目的とした

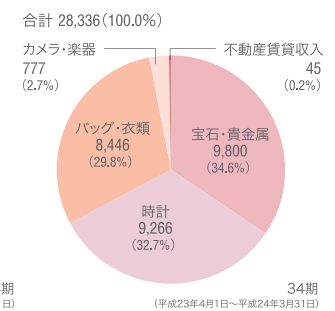
まいりました。また、商品の一元管理機能と供給体制の強化を目的として、平成24年2月に「商品センター」を開設いたしました。出店状況といたしましては、コメ兵青山店、LINK SMILE 2店舗(ウイングタウン岡崎店、栄スカイル店)、新しい店舗業態となるUSED MARKET 1店舗(守山四軒家店)の計4店舗の新規出店をいたしました。また、平成24年1月には、事業領域の拡大と経営体質の更なる安定化を目的として、株式会社クラフトを子会社化し、タイヤ・ホイール事業へ新規参入いたしました。(当期末決算より連結決算となります。)

これらの結果、当第34期のコメ兵単体売上高は28,336百万円(前期比14.6%増)、営業利益は1,347百万円(前期比41.9%増)と増収増益で締めくくることができました。連結決算におきましては、売上高28,914百万円、営業利益1,368百万円となりました。

### ●仕入経路別仕入実績 (単位:百万円)



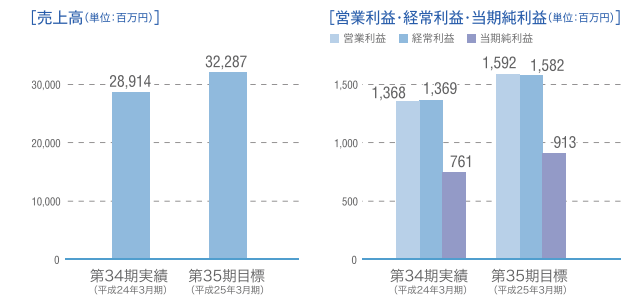
### ●商品別販売実績 (単位:百万円)



### ●第34期実績

	単体	対前期増減率	連結
売上高	28,336 百万円	14.6%	28,914 百万円
営業利益	1,347 百万円	41.9%	1,368 百万円
当期純利益	696 百万円	32.9%	761 百万円

### 連結・営業目標



## 財務諸表等

### 貸借対照表 (単位:百万円)

科目	連結		単体		
	当期 (平成24年3月31日現在)	当期 (平成24年3月31日現在)	前期 (平成23年3月31日現在)	増減率 (前期末比)	
流動資産	12,238	10,251	9,536	7.5%	
固定資産	point 1	6,674	6,661	5,015	32.8%
負債	point 2	6,531	4,596	2,767	66.1%
純資産		12,381	12,316	11,783	4.5%
総資産		18,912	16,912	14,551	16.2%

### 損益計算書 (単位:百万円)

科目	連結		単体		
	当期 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)	当期 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)	前期 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)	増減率 (前期末比)	
売上高	point 3	28,914	28,336	24,720	14.6%
売上総利益		8,134	7,945	7,134	11.4%
販売費及び一般管理費	point 4	6,765	6,597	6,185	6.7%
営業利益		1,368	1,347	949	41.9%
経常利益		1,369	1,349	935	44.3%
当期純利益		761	696	524	32.9%

### キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科目	連結		単体	
	当期 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)	当期 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)	前期 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	point 5	815	818	234
投資活動によるキャッシュ・フロー	point 6	▲635	▲1,589	▲635
財務活動によるキャッシュ・フロー		556	638	755
現金及び現金同等物の期末残高		2,323	1,455	1,587

#### point 1

**固定資産 (単体)**  
商品センター建設地の取得、新規出店等により、前期比1,645百万円増となりました。

#### point 2

**負債 (単体)**  
短期借入金及び未払い法人税の増加、長期借入金の増加及び新基幹システム導入に向けてのリース債務増加等により前期比1,828百万円増となりました。

#### point 3

**売上高 (単体)**  
新規出店のオープン効果に加え、個人買取が概ね順調に推移したことによる中古商材の充実が売上に寄与したことなどにより好調に推移しました。

#### point 4

**販売費及び一般管理費 (単体)**  
中古品仕入の増加に伴い商品化作業が増加したことに加え、商品センター開設に伴う人件費の増加等の影響により前期比増となりました。

#### point 5

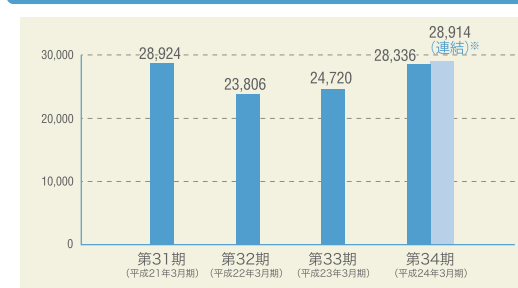
**営業活動によるキャッシュ・フロー**  
税引き前当期純利益及び減価償却費が、たな卸資産の増加額及び売上債権の増加額を超過したことにより、連結では815百万円の資金収入となりました。

#### point 6

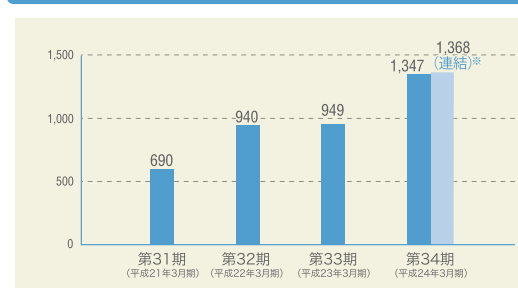
**投資活動によるキャッシュ・フロー**  
商品センターの開設等による有形及び無形固定資産の取得による支出が子会社株式の取得による収入を超過し、連結では635百万円の資金支出となりました。

## 業績の推移

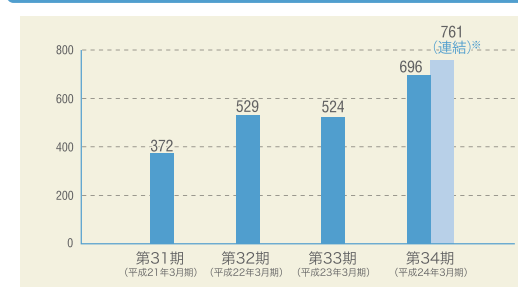
### 売上高 (単位:百万円)



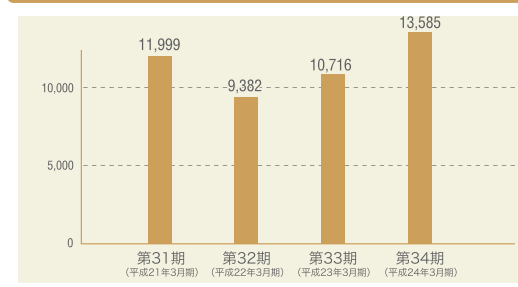
### 営業利益 (単位:百万円)



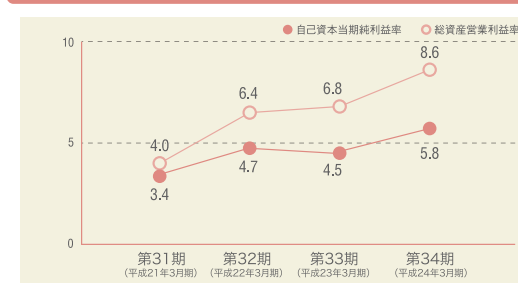
### 当期純利益 (単位:百万円)



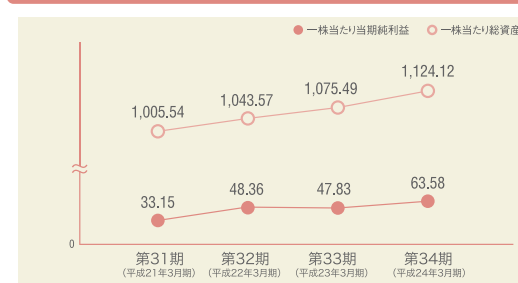
### 個人買取高 (単位:百万円)



### 総資産営業利益率・自己資本当期純利益率 (単位:%)



### 一株当たり純資産・一株当たり当期純利益 (単位:円)



※(連結)株式会社クラフトの業績(2012年2月~3月の2ヶ月分)を含んでおります。

## トピックス

### ●株式会社クラフトを100%子会社化

平成24年1月、事業拡大施策の一つとして新たな顧客開拓とビジネスチャンス創造のために、株式会社クラフトを株式取得により子会社化いたしました。株式会社クラフトは、豊富な品揃えと専門スタッフのサービスを強みとした、30年の歴史を持つ日本最大級のタイヤ・ホイール専門店です。愛車を理想の車に仕上げたい。そんな思いを持つお客様のあらゆる要望に応えられるよう、国内、海外の各メーカーの製品はもちろん、メーカーとのコラボレーションによるオリジナル商品も販売しております。今後は、様々な営業戦略においてシナジー効果をはかり、グループ全体のさらなる発展を目指してまいります。



会社概要	社名	株式会社クラフト
	本社	名古屋市中央区広川町1-1-2
	事業	タイヤ・ホイール、マフラー、サスペンション等小売
	店舗	12店舗(愛知、岐阜、三重、静岡、神奈川)
	URL	http://www.craft-web.co.jp

### ●商品センター稼働開始

平成24年2月、名古屋市守山区に物流センターの役割を担う「商品センター」を新設いたしました。それまで地域・商材別で分散していた商品管理機能を集約することで、商品化のスピードアップ、資源(商品・情報)の一元管理により各店舗への最適な商品配分の実施、適正な相場管理の実施を行ってまいります。また、WEB事業部、宅配買取部門も移設することで、商品供給に係る各部門の作業効率化を図り、新規出店等による業務拡大に対応する体制を整えました。



※商品センターでの商品化の様子も含めた「中古商品が買取からお店に並ぶまで」を動画でご紹介しております。ぜひご覧ください。(コメ兵ホームページ「You Tube」ボタンより)

## 新店舗紹介

### LINK SMILE 栄スカイル店

名古屋市中区栄3-4-5 スカイル6F

平成23年12月、名古屋市栄の栄スカイルにオープンいたしました。今後もこれまでの郊外への出店に加え、集客力の高い中心地も視野に入れ店舗数拡大をめざしてまいります。



### USED MARKET 守山四軒家店

名古屋市守山区白山1丁目1611番地

平成24年3月、商品センター1階に「いろいろ、お手頃、ワクワク」をコンセプトとした新しいスタイルの店舗をオープンしました。格安の衣料・バッグを中心に、お値打ちな商品を取り揃えております。



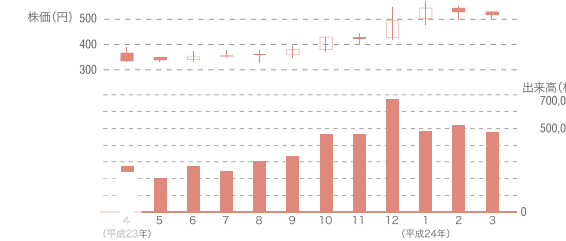
## 株式の状況

平成24年3月31日現在

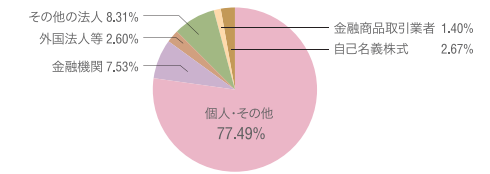
### 発行株式数等

発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式の総数	11,257,000株
単元株式数	100株
株主数	6,092名

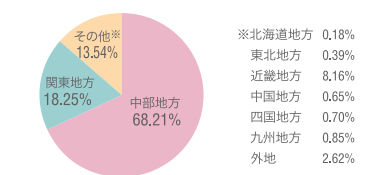
### 株価チャート



### 所有者別株式数分布



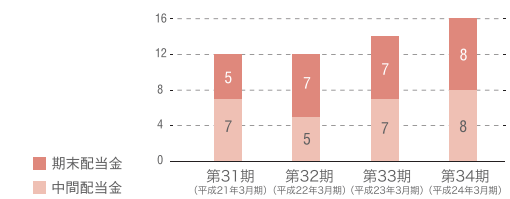
### 地域別株式数分布



## 配当政策

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営戦略上の重要政策として認識しており、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、収益やキャッシュ・フローの状況に応じて、株主の皆様に対する適切かつ安定的な配当を実施していくことを基本方針としております。

### ●一株当たり配当金推移 (単位:円)



Shareholder's memo

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日	株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
基準日	3月31日	同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711（通話料無料）
定時株主総会	6月	公告方法	当社の公告は電子公告により行います。 <a href="http://www.komehyo.co.jp/">http://www.komehyo.co.jp/</a> ※ただし、事故その他やむを得ない事由により 電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 中間配当を行う場合は9月30日	上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部 名古屋証券取引所 市場第二部

Company Profile

## 会社概要

平成24年3月31日現在

会社名	株式会社 コメ兵	本社	名古屋市中区大須三丁目25番31号
設立	昭和54年5月	代表取締役社長	石原 司郎
資本金	1,803,780千円	事業内容	中古品及び新品の宝石・貴金属、時計、 バッグ、衣料、きもの、カメラ、楽器等の 仕入・販売及び不動産賃貸
従業員数	316名	連結子会社	株式会社 クラフト

### IR情報 ホームページのご案内

当社ホームページの「IR情報」にて、株主の皆様には有益なIR情報や各種IR資料を掲載しております。是非、ご利用下さい。

<http://www.komehyo.co.jp/ir/>

株式会社コメ兵  
証券コード:2780

〒460-0011 名古屋市中区大須三丁目25番31号  
TEL 052-242-0088(代) FAX 052-242-3188 URL <http://www.komehyo.co.jp>